

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社SATOエンジニアリング

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念及び経営目標を週一社内内で共有し、会社のあるべき姿の実現に向け、質の高い熱絶縁工事の提供を通じて社員と共にチャレンジしている。								8	9										17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の重要性を社長から全社員に向け発信している。 ・就業規則に法令遵守の観点から禁止事項を明文化し、行動規範として定めている。														16					
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正な競争の実現の為、仕入れ先等に対し、不当な値引き圧力がないか管理職がチェックする体制を整備している。 ・不正競争行為に関与しないよう定期的に社員に重要性を発信している。									10							16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・経営者自らSDGsを理解し、環境関連の責任者としている他、バリューチェーン分析により事業活動が社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・著作権などの侵害排除についてHPIに掲載すると共に就業規則に規定を設ける他、入社時や定期的な会議の場で社員に重要性を説明し知的財産の保護に取り組んでいる。							8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護方針を制定し、HPIに掲載すると共に、個人情報の取扱方法について、全社員に徹底し適切に管理している。																16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・施工前の新商品プレゼンや施工後の検査立会、アフターフォロー等、取引先担当者との密な連携により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。															16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・資材調達先やお客様と定期的に情報共有を行い、積極的な対話に努めている。 ・海外からの資材輸入にかかる現地の情勢、価格、環境配慮等、問題意識の共有に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・【予定】令和5年4月までにBCP策定を行い、毎年見直しを行いながら社員への周知を行う他、BCPを活用し避難訓練を行う。										9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●					1	2			5		8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内での差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・雇用・昇進等、職場環境において、差別や各種ハラスメントの禁止について就業規則に定めている。					4.3 4.4 4.5			5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3				16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・現場ごとに対応した安全保護具の支給や着用により、安全対策を徹底して行っている。 ・営業車両にドライブレコーダーを設置し交通事故防止や、空調服支給による熱中症対策を行い、業務中の事故防止に努めている。 ・社員の公正な待遇を行い、同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。					3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・建設キャリアアップシステムに登録し、技能者のスキルやキャリアを見える化することで適正な待遇の確保に努めている。						5.5				8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・11日以上連続勤務の禁止や、有給休暇の取得奨励を実施する他、県外へ長期間出張の際は、本人及び家族の理解を得られるよう、計画的にスケジュールを立て、全社員で共有している。					3			5.5			8.5 8.8		10.3						
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・外部講師による新製品の勉強会や、建設キャリアアップシステム登録により技術者のスキルを見える化することで目指すべきキャリアの把握および個人のスキルアップに努めている。 ・必要経費の支給により、各種資格の取得を奨励している。					4	5.5				8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行うと共に、新型コロナウイルスの抗体検査キットを常備し、健康経営に取り組んでいる。							3				8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性社員を雇用する他、性別などの違いによる差別的待遇を禁止し、個人が十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。					4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・時差出勤や、分散勤務を導入し、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。					3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・ライブ動画にて現場の説明実施や、SNS等を活用し画像等の共有を行い、業務の効率化に取り組んでいる。										8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●									3	4			8	9			12				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社SATOエンジニアリング

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・現場での産業廃棄物は分別の徹底を行うと共に、石綿等の有害化学物質については専門の業者に依頼し、適切に管理・処理を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事業所内にLED設置を行い社内での節電に取り組む他、現場へ乗合での移動を行いガソリン使用量削減に取り組んでいる。 ・【予定】令和5年5月までに、簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社用車は、ハイブリット車へ順次切替を行い、CO ₂ 排出の抑制に取り組んでいる。 ・【予定】令和5年5月までに、簡易計算シート等を用いてCO ₂ 排出量を算出。			2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮した材料の選定、製品の使用、サービスの提供を通じて環境に悪影響を及ぼさないように配慮している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・鉄等の端材を加工し再利用や、産業廃棄物のリサイクル業者への持込みを通じて効率的な資源利用に取り組んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・保温、保冷工事により、配管やダクトの凍結防止に貢献し、配管の劣化や水漏れ防止により水資源の保全に取り組んでいる。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・断熱材等、環境に配慮した資材の提案を行っている。 ・再生紙の利用を推進している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・【予定】令和5年5月までにフードドライブへ参加。		1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7			13.1 13.3	15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・マンションやビル等の冷暖房設備等の配管やダクト等にグラスウール、ロックウール等の保温材を取付けることにより断熱、設備の劣化防止、結露防止、凍結防止等、エネルギー効率に大きく貢献している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・プラスチックの使用削減に配慮した配管・ダクト用断熱材の使用及び、提案を実施している。													12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社SATOエンジニアリング

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・新製品の導入時や、新しい施工方法について、外部講師を招いて勉強会を実施し、質の高い熱絶縁工事の提供に向けサービスの安全性や品質確保に努めている。			3.9							9		12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所については段差を極力減らし、ユニバーサルデザインの概念に沿った環境整備に取り組んでいる。										9.1	10	11.7				17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・工場や住居などの配管やダクトに遮音シート等の防音材施工を行うことで消音・吸音・遮音に貢献している。 ・保水性、防炎性に優れた新製品の使用を通じて、建物の耐久性や保護に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・ライオンズクラブを通じて清掃活動や、植樹を行っている。 ・取引先とサプライ協定締結(災害協定)し、災害が発生した際の資材や人的確保に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所にハザードマップ見える化する他、社員の緊急連絡網を作成し、災害時の安否確認に活用している。 ・事業所に水や食料の備蓄を行い、防災対策に努めている。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・金融機関と定期的な連携によりSDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の学生を積極的に雇用している。 ・SDGsへの貢献活動を広く発信し、地元の雇用促進に繋がる取組みを行っている。														8.5 8.6				17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2															

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。